みなぎる力

伊丹市立 笹原中学校 １年生学年通信２１号　令和２年１１月２４日（火）

～ すばらしい歌声をありがとう ～

１１月２０日(金)の６校時、１年生合唱コンクールが行われました。

舞台で歌う生徒たちだけでなく、歌を聴き、歌う姿を見つめる生徒たちも、審査員の先生方も息をのみ、１分１秒が重みをもつ独特の時間が流れ続けました。本当にすばらしい合唱コンクールでした。先輩方や保護者の方に聴いてもらえなかったことだけが残念です。音楽科の椋尾先生からも『過去１０年間に教えた１年生の中でも指折りのうまさ』『例年実施されている交歓音楽会(市内８中学の合唱コンクール最優秀賞受賞クラスが集まる音楽会)に、どのクラスが選ばれても恥ずかしくないレベル』など、最上級の評価をいただきました。最優秀賞を受賞した３組だけでなく、どのクラスも持ち味を存分に発揮した、言葉で表すことができない、審査員を苦しめる大接戦の合唱でした。以下は審査員をさせていただいた私(金谷)からメッセージです。

1年生合唱コンクール

最優秀賞

３組　かわらないもの

１組 ： 大切なもの

「空に光る星を 君とかぞえた夜・・・」１組が歌い始めると、体中に鳥肌が立っていくのが自分でもわかりました。大きく息を吸い込むタイミングや男女パートの掛け合いなど息もぴったりでした。１組のみなさんの『合唱コンクールも勝つ！』という気迫と、『この学年を引っ張っていくのは自分たちだ！』という自負を感じるステージでした。入場から退場までクラスの一体感、メッセージ後の全員での礼や歌う姿勢を作るタイミングなど、細かい点にまで気を配り、見る人に感動を与えるすばらしい合唱でした。１組のみなさんの歌が１年生合唱コンクールの成功を創りだしてくれました。ありがとう！

３組 ： かわらないもの

「あなたがいて 私がいて ふりかえれば 笑顔がある・・・」男子パートと女子パートの美しくバランスのよいハーモニー、歌い始めの一体感から３組の合唱にかける思いがひしひしと伝わってきました。「支えあい、分かち合い」ここまで成長を続けてきた３組のみなさんの姿に感動しました。思い起こせば５か月前、分散登校で始まった中学校生活は必ずしもいつも順調なものではなかったのではないでしょうか。自分のことに精一杯でクラスの仲間を思いやる余裕が十分ではなかったみなさんが、お互いを思いやり助け合ってここまですばらしい合唱をつくりあげたことに感動しました。最優秀賞おめでとうございます。

２組 ： 明日へ

圧倒的な声のボリュームとバランスで、どんな時も明るく元気に前を向いて進み続ける２組のみなさんにぴったりの曲でした。「果てなく続く道を行く僕ら 向かい風の時も 嵐の夜も・・・」「苦しいことも」「傷つくこと」があっても、先のことがわからなくても前に向かって走り続ける皆さんの歌声が、会場に勇気と明るい気持ちを届けてくれました。合唱の前評判が高く、目に見えないプレッシャーに苦しんだかもしれません。高いレベルの練習を積み重ねて、歌うたびにバランスが整い、パワーとハーモニーの両立を成しとげました。２組にしか歌えない「明日へ」すばらしかったです！

～ 審査員 多田教頭先生からのメッセージ ～

１組： 男女のバランスがとてもよく、１組の「大切なもの」が伝わってきました。
本当に大切なものがこの歌の中に見えてきました！すばらしかったです！！

２組： ソプラノの歌声が特にすばらしく、明日への活力、力が湧き出してきました。
明日もまた失敗を恐れずに頑張ろうという気持ちが伝わりすばらしかったです。

３組： ハーモニーがすばらしい。よくハモってました。みなさんの心の中にある
変わらない思いが歌の中から伝わってきました。すばらしいです！

次はいよいよ期末テスト！

学年体育大会や学年合唱など、行事で育てたみなさんの集中力をここでも発揮して、悔いのないように少ない時間を有効活用していきましょう！数々の制約がある中で、大忙しだった２学期も大詰め、最後まで充実の学校生活を続けていきましょう。頑張れ！１年生！！

【保護者の皆様へ】

１年生合唱コンクールが無事に終わりました。生徒たちは心を込めて真剣に合唱に向き合い、すばらしい歌声を披露してくれました。約２週間の練習期間でしたが、最初に聴いた時とは比べ物にならないほどの上達ぶりに驚かされました。保護者の皆さまにお聴きいただけなかったことが本当に残念です。制約が多い中でしたが、学年体育大会と学年合唱コンクールと学校行事の雰囲気は感じてもらえたのではないかと思っています。

さて、今年も残すところあと１か月、２週間後には先日ご案内しております三者懇談会が予定されております。お忙しい中ですが、生徒たちの日々の成長をご確認いただき、ご家庭での様子や成長をお知らせ下さると幸いです。よろしくお願いいたします。